

令和8年度 鳥取県倉吉市森林体験派遣事業 森の体験ツアー i n 倉吉 報告書



目 次

1. 事業目的	1 頁
2. 募集要項	1 頁
3. 抽選会	3 頁
4. オリエンテーション	4 頁
5. 鳥取県倉吉市森林体験派遣	5 頁
6. 鳥取県倉吉市森林体験派遣 アンケート結果・感想	8 頁

1. 事業目的

松戸市は、2050 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、鳥取県倉吉市と協定を締結し、森林整備によって吸収される二酸化炭素を松戸市における二酸化炭素排出量を相殺する「カーボンオフセット」に取り組んでいます。本事業では、中学生を対象に地球温暖化の防止に重要な役割を果たす森林や森林整備について、現地での体験を通じて学び、森林の役割や地球環境への理解を深めることを目的としています。

2. 募集要項

【対象】

松戸市内在住の中学生で、かつ、地球温暖化や森林について学ぶ意欲があり、2泊3日の派遣期間中、保護者から離れ、他校の生徒と集団生活ができ、事前研修を含め、研修日程の全てに参加できる方。

【定員】

20名 ※応募者が定員を超える場合は抽選

【研修日程】

(1) 事前研修

地球温暖化についてのオリエンテーション及び保護者説明会を実施

- ・場所：松戸市役所 議会棟3階特別委員会室
- ・日時：令和8年8月2日（日）午前10時から12時

(2) 派遣研修

- ・場所：鳥取県倉吉市
- ・期間：8月26日(水)～8月28日(金) 2泊3日
- ・内容：森林整備の重要性や森林の役割について体験や見学を通して学ぶ
- ・同行者：松戸市職員3名、添乗員1名

(3) 事後報告

本事業に参加した感想やアンケート等の報告書を提出

【費用】

市の負担 鳥取県倉吉市までの往復交通費、貸切バス、宿泊費（宿泊に含まれる食費）、見学施設利用料、行程に含まれる体験料、旅行保険料

自己負担 事前研修及び派遣日の自宅から松戸市役所までの往復交通費、8/26(水)・8/28(金)の昼食代、市の負担以外の費用

※自己負担の昼食代として、3,000円を徴収。

【 申込方法 】

松戸市オンライン申請システムから申し込み

【 申込期限 】

令和8年5月31日(日)まで

3. 抽選会

【 日時 】 令和8年6月5日(金)

開催：午後4時30分 終了：午後4時50分

【 場所 】 松戸市役所 新館6階会議室

【 申込状況 】 58名

【 抽選方法 】 事前に申込者全員に抽選番号を割り振り、抽選時に見学に来た申込者に抽選番号を報告する。

その後、抽選会において、回転式抽選機により当選者番号を抽選し、
当選者20名及びキャンセル待ち10名を決定する。

【 抽選結果 】 20名

当選者番号：10番・52番・58番・5番・16番・44番・45番
12番・40番・22番・41番・3番・56番・31番
46番・34番・47番・53番・1番・54番

キャンセル待ち：43番・9番・13番・50番・20番・7番・25番
28番・30番・35番

※10番が辞退に伴い、キャンセル待ちの13番に決定。

4. オリエンテーション

【 日程 】 令和8年8月2日（日） 午前10時から12時まで

【 場所 】 松戸市役所 議会棟3階特別委員会室

【 参加者 】 中学生18名・保護者19名

※諸事情により、参加できなかった方については、別日に説明等を実施。

【 内容 】

（1）事業概要・本市の取り組みについて

事業概要及び本市の取り組みにつて説明を行いました。



（2）オリエンテーション及び保護者説明会

中学生はツアーでの班分けや役割分担、ルール決め等を行い、保護者説明会では、ツアー参加に伴う注意事項等の説明を行いました。



5. 鳥取県倉吉市森林体験派遣

【 参加者 】 中学生20名

【 行程 】

日	令和8年8月26日（水）	令和8年8月27日（木）	令和7年8月28日（金）
行程	6：30 市役所集合 6：35 出発	集合時間まで、朝食、家業体験等、 各家庭で過ごす。	7：30 朝食
	8：20 羽田空港到着 9：10 羽田空港出発		9：30 ロビー集合 9：45 出発
	10：25 鳥取空港到着 11：00 鳥取空港出発	10：20 関金屋根付運動 場集合 10：30 お別れ式	10：10 白壁土蔵群 散策 11：00 出発
	12：10 昼食(清水庵)	11：00 昼食 流しそうめん体験	12：05 鳥取砂丘会 館到着
	13：15 なしっこ館到着 施設見学 14：10 出発	12：00 出発 12：30 関金コミュニテ ィセンター到着	12：10 昼食 (鳥取砂丘会館) 散策 13：45 出発
	14：40 旧国鉄廃線跡 到着 ウォーキング体験 14：50 出発	13：00 講義 ・「モリトミライ」カ ードゲーム ・林業に関する講義 (動画視聴)	14：00 鳥取空港到着 15：30 鳥取空港出発
	16：10 関金コミュニテ ィセンター到着 16：15 講義 ・森林や林業に関す る講義	15：50 林業現場見学 16：15 出発 16：30 ホテル到着	17：00 羽田空港到着 17：30 羽田空港出発
	17：00 対面式 17：15 民泊先へ出発	17：30 夕食 20：30 振り返り	19：30 松戸市役所 到着 解散
	夕食、体験等、各家庭で過ごす。	22：00 就寝	
	22：00 就寝		

(1) なしっこ館の見学

松戸市と倉吉市の交流のきっかけのひとつでもある「二十世紀梨」をテーマにした「なしっこ館」を見学しました。館内では、二十世紀梨のルーツが松戸市にあることや、鳥取県における二十世紀梨の栽培の歴史などについて、説明を受けました。



(2) 旧国鉄倉吉廃線跡

旧倉吉線の歴史や沿線の地域文化について説明を受けながら、竹林の中に残る廃線跡など、廃線ならではの景観を実際に歩いて体験しました。



(3) 講義（森林と林業について）

鳥取県東部農林事務所の方から森林と林業についてご講義いただき、森林の循環について理解を深めました。



(4) 対面式

受入家庭の方との対面式を行った後、各受入家庭に移動し、交流を深めました。



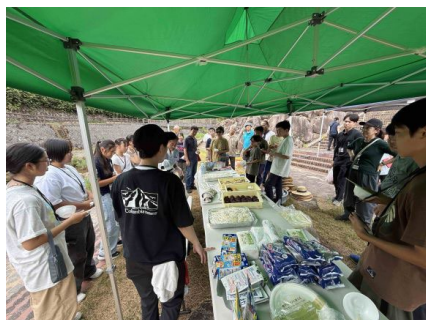
(5) お別れ式

受入家庭の方とお別れ式を行い、感謝の気持ちを伝えました。



(6) 流しそうめん体験

受入家庭の方と交流を深めながら、流しそうめん体験をし、自然に親しみました。



(6) 講義(「moritomirai」カードゲーム、林業について)

「moritomirai」のカードゲームでは、倉吉市の中学生も参加し、お互いに協力しながら「生活」「仕事」、そして「森と暮らし」について考え、交流を深めました。その後、森林組合による林業に関する動画を視聴し、森林整備について理解を深めました。



(7) 林業現場見学

林業現場を見学し、実際の森林整備の方法や林業の仕事について理解を深めました。



(8) 白壁土蔵群散策

白壁土蔵群を訪れ、地域の歴史や文化に触れました。



(9) 鳥取砂丘

鳥取砂丘を訪れ、砂丘の景観を見学しました。



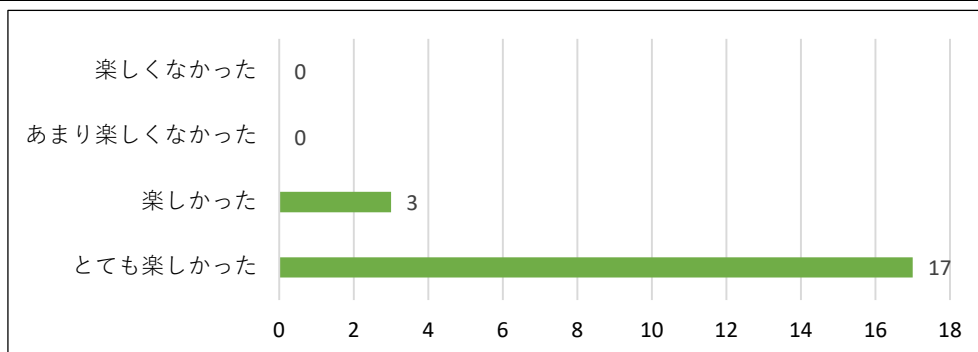
※アンケート結果・感想文については、8頁～10頁参照。

6. 鳥取県倉吉市森林体験派遣事業 アンケート・感想

【アンケート・感想集計結果】

アンケート回答者 中学生20名（1年生13名・2年生4名・3年生3名）

1. このツアーは楽しかったですか？

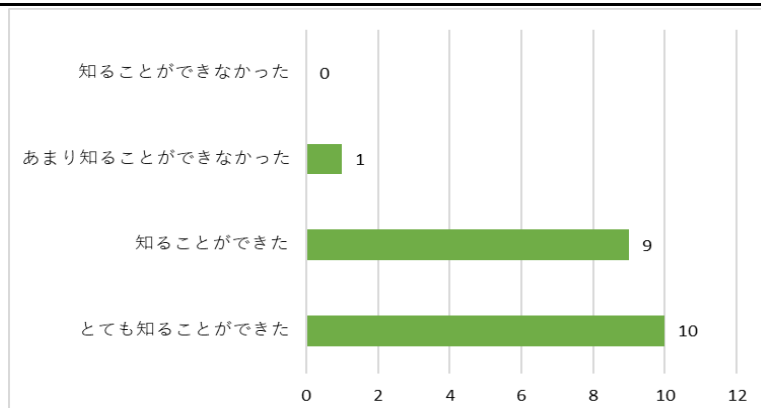


2. このツアーで楽しかったこと・心に残ったことを書いてください。

一番印象に残っていることや体験について書いてください。

- ・民泊で梨を収穫したこと。太巻き、細巻きを作ったこと。
- ・民泊でロサンゼルス、モロッコなど世界各地の楽器や家具をみれてよかった！！
- ・民泊でいつもふれない自然にたくさんふれた。
- ・なしっこ館で見た梨の巨木や民泊先での体験（梨狩り、夜ご飯作り、軽トラ乗ったり…）が心に残った。
- ・鳥取県の中学生とのカードゲームが楽しかった！
- ・1日目の夜の3階のパーティーが楽しかった。
- ・旧国鉄倉吉廃線跡を歩いたときに明治時代につくられていたためとても古く、しかも自然（木や竹）に囲まれていてとても印象に残りました。なしっこ館での梨の食べ比べや梨のアイスがとてもおいしかったです。民泊先では夜ご飯、三階でのパーティー、星の観察どれも楽しかったです。また、8/26の夕方と朝に川で遊べて、とても周りの人と仲が深まりました。「モリトミライ」カードゲームで倉吉市の中学生と一緒に遊びながら協力できて印象に残りました。
- ・最初に行ったなしっこ館で梨の歴史や梨の食べ比べをして、とても美味しかったし、学びになった。旧国鉄は、線路を歩いて、JRの前にあったものと初めて知った。講義を受けて、木は二酸化炭素を吸うだけでなく、海にも関係があることを知った。
- ・民泊体験で家の人と仲良くなれたり、猫と遊べて印象に残った。家業体験で野菜をお店に出すので、良いのと悪いので分けて袋につめてバーコードを貼ったり、値段を決めた。流しそうめんをやるのが初めてでドキドキして食べた時、おいしかった。
- ・民泊のみんなと楽しく食事をしたり話したりしたこと。バス移動で鳥取の景色を見たり、話したりしたこと。お土産を選んだり、道の駅に行ったこと。鳥取の観光地（旧国鉄廃線跡）、倉吉の中学生と交流したこと。
- ・「モリトミライ」のカードゲームがとてもおもしろくて印象に残っている。
- ・芋掘りでめっちゃくちゃでかい芋が美味だったこと。
- ・7、8年ぶりくらいに飛行機に乗ったこと。
- ・流しそうめんの時に川遊びをしたこと。
- ・民泊をして非日常的な経験をたくさんしたこと。
- ・「モリトミライ」で鳥取の中学生と林業の1つの立場として、より良くできるように考え合ったこと。
- ・朝起きてすぐに行った川遊び。
- ・民泊の方と一緒にやったゴルフが一番楽しかったです！
- ・民泊が一番印象に残る。なぜなら、初めてこういう機会があったけど、優しくしてくれたりした。
- ・民宿とかANAとか。

3. 参加する前と比べて、森林について知ることができましたか？



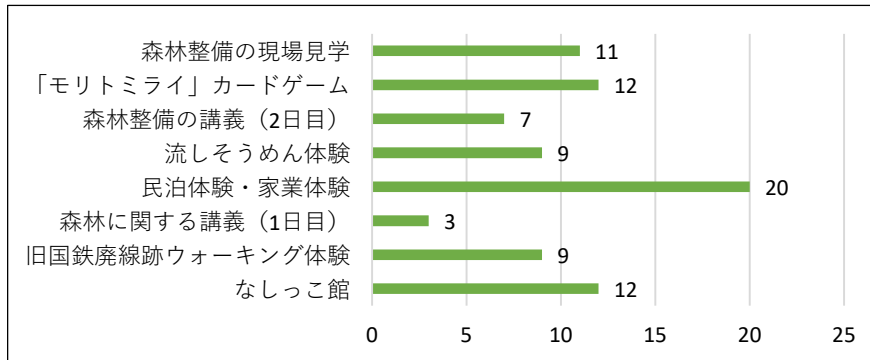
4. 森林整備の講義や現場見学を通して、どんなことを学びましたか？

また、どんなことを感じましたか？

「はじめて知ったこと」「大切だと思ったこと」「驚いたこと」など書いてください。

- ・すごく衝撃を感じた。
- ・見たことのない整備を知れた！木を切ることで私達を事故や災害から守ってくれたり、環境なども良くしてくれることを知れた！
- ・水を作るのに森林はかせないことを知った。[森林の循環利用]伐る、使う、植える、育てるの循環利用をしていることが大切だと思った。
- ・木を使っていくこと＝森林を減らしてしまうこと。と勝手に思い込んでいたけれど、適度に使うことも必要と知って、びっくりした。実際に現場を見て、想像以上に林業って大変なものなのだと知ることができた。
- ・森の大切さ。
- ・木をどう切るかは知っていたけど、たくさんの自動車を使うことを知った。
- ・森林は人が手を加えた「人工林」と自然に育った「天然林」があること。今の日本は2/3が森林である。最高級の木がいっぱいあるのに手が加えられていないから、使えない＋弱ってしまうため、定期的に手を入れる必要がある。松戸市は森林があまりないけど、木を使った家具などを使うことで、地球温暖化の減少など多面的機能の発揮につながる。
- ・初めて、海と木と全てが繋がっていることを知って驚いた。木をなくすこと＝悪いことだと思っていたけど、メリットがあって、循環が大事だと思った。
- ・「伐って→使って→植えて→育てる」ことが大切だと思った。森林には種類があることを知った。（人工林、天然林）
- ・森林はなるべく伐らないことが大切だと思っていたけど、そうではなく伐って→使って→植えて→育てるということが大切で、ちゃんと使うことも大切！アメリカや海外産の木を使うのではなく、国産の木を使うことで森林のためになる！
- ・森林の切り方。中学生より大人の方が「モリトミライ」の点数が低いことに驚いた。
- ・森林関係の仕事をしている方、全てが今まで努力があったから今があると思いました。
- ・今まで木を切りすぎることによって地球温暖化が進んでいるのかと思っていた。
- ・初めて木材が倒れる場面を見て、資格とか大変そう。
- ・枝を切るのには手作業だと思っていたが機械だったことに驚いた。
- ・学んだことはみんなに伝えること。森林は残すことではなく、適度に使い循環させること。
- ・森林は土砂災害や浄化、CO2削減など色々ないい事があると分かり、大切だと思った。
- ・木があまり使われていないことが分かった。
- ・初めて知ったことは、森林の木が今とても安くなっていること。驚いたことは、目の前で木を倒していたこと。
- ・初めて見てダイナミックに木が倒されていたのでびっくりした。

5. 楽しかった・心に残った体験はどれですか？（複数回答可）



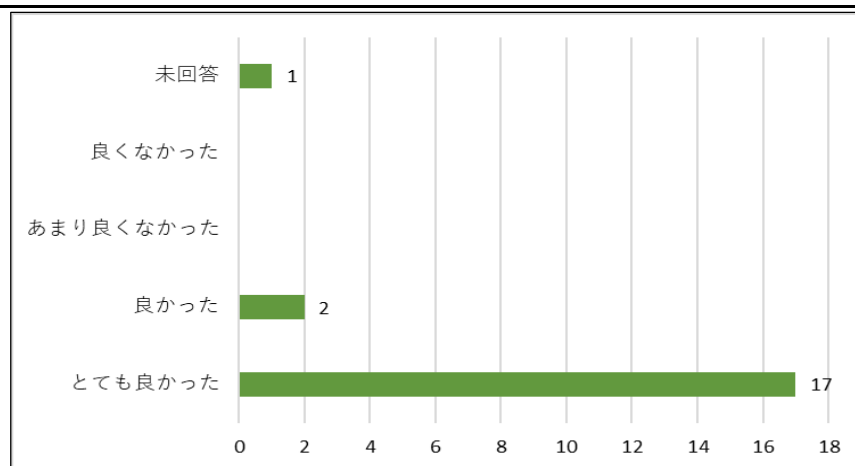
6. 民泊や家業体験で楽しかったこと・印象に残ったことはありますか？

- ・梨収穫、野菜収穫、蔵があった、太巻きを作った、細巻きを作った。
- ・その人の文化などにふれられて良かった！
- ・家がまずパリピだったし、外国を感じた。たくさんの楽器を演奏できて楽しかった。猫のお世話も楽しかった。外国のパスタがおいしかった。
- ・受入家庭の方がすごく優しく、貴重な体験をたくさんさせて頂いたから、民泊をしていた時間全てが楽しかったし、印象に残った。
- ・梨もぎ、巻きずしづくり。
- ・3階のパーティーと猫3匹。
- ・民泊で猫が3匹いて一緒に遊んだり、川や楽器など身近にない経験をできたことが楽しかったです。猫のブラッシング、ごはん、また2階の片付けがとても大変でした。夜ご飯のスパゲティーがめちゃくちゃおいしかったです。自分が経験したことをたくさん話してくださって、ロサンゼルスと倉吉市についてどちらも知ることができました。
- ・半分農家らしくて、育てた野菜をとても美味しい料理にしてくれて、本当に嬉しかった。なすやゴーヤを売れる商品、売れない商品に分けて袋につめて、岡山に近い道の駅に出荷しに行ったり、初めての経験ができて楽しかったし、大変さもよく分かった。
- ・家に猫がいて遊べて楽しかった。家で作った野菜をご飯にして食べたのが心に残った。家業体験でバーコードをはったり、値段を決めたり、袋につめたのが心に残った。
- ・岡田さんが色々なことを教えてくれ、元は船橋に住んでいて途中で京都に住み、鳥取に来たらしくびっくりした。

ご飯がとても美味しく、満腹になってもまだ食べたいと思うくらい美味しかったです。鳥取の梨はとても甘くて美味しかったです。民泊で出た野菜は全部岡田さんが育てた物でとても新鮮で甘く感じました。家にいた小さい子猫と遊ぶのが楽しかったです。

- ・さつまいも掘り、バスケット、夜ご飯のハンバーグ。
- ・料理が美味しかったこと。
- ・二日目のゴルフでホールインワンを決めた瞬間。
- ・バスケットゴールがあった＆神社が近くにあった。しっかり優しくしてくれた。
- ・体験させていただいたさつまいも掘り！
- ・自分で野菜を収穫して食べたこと。焼肉を外でやったり、線香花火をしたこと。
- ・ご飯の後に花火をしたこと。
- ・ゴルフとご飯が美味しかったです。
- ・1日目、花火、バーベキュー。2日目、川遊び、農業。
- ・花火楽しかった。

7. このツアーに参加して、全体としてどうでしたか？



8. ツアーに参加して「良かった！」と思うことや、「もっとこうだったらいいな」と思ったこと、感想などを自由に書いてください。

- ・民泊がめちゃ楽しかった。飛行機いいの乗れた。ANA。
- ・もう少し民泊の人との遊ぶ時間が欲しい。
- ・たくさんの経験ができて楽しかったし、たくさんの新しいことを自然を通して学ぶことができたから参加することができて良かった。普段あまり自然にふれないからたくさんの自然にふれることができて良かった。
- ・全部が楽しかったし、良い経験になったけれど、1つ1つの場所にかけられる時間が少し少ないと感じた。（もう少しなしっこ館見たかった…）
- ・森のことをたくさん知れた。民泊など普段できないことができた。良かった！！
- ・また木やいろんな民泊をしてみたいです。
- ・初めての民泊だったけど、倉吉市の家族が温かく迎えてくださって、はじめは緊張していたけれど、すぐに慣れることができたから民泊の経験はとても貴重だと思った。倉吉市の中学生と一緒にカードゲームをしたとき、交流を深めたり、森林に関わっている人について知れたりしたことが良かった。
- ・最初は同じ学校の人が誰もおらず、不安もあったけど、飛行機に乗る時、2人と仲良くなって他にも色々な人と仲良くなって、不安はなくなってとても良かった。森林のことについて、人工林と自然林があったり、水を貯える役割など、色々な役割を知れて良かった。倉吉市の中学生ともう少し交流したいなと思い、松戸市にも来てほしいと思った。
- ・みんなでカードゲーム（モリトミライ）ができて良かった。流しそうめんができて嬉しかった。なしっこ館で梨を試食できて嬉しかった。森林のこと知れて良かった。
- ・市内の中学生や他県の良い所を知れるのが良いなと思った。色々な人との関わりが増えて楽しい。民泊をすることで色々な体験をしたりして楽しい。林業などの普段見れない職業を見て特別な体験ができた。親と離れて生活することで自立をすることができた。
- ・色々な森林のことについて知れた。松戸よりも虫が多く、トンボがたくさんいた。もっと色々な所に行きたい。森林伐採のときのバスをもっと揺れをゆるやかにしてほしい。（酔いそうになった）
- ・学校の修学旅行などよりはるかにランクの高いホテルに泊まらせてくれてありがとうございました（笑）
- ・とてもおもしろい人であった。
- ・たくさん色々な所に行けたので良かったです！
- ・中学生のうちに民泊を体験できたことが良かった。森林は使うことの大切だということなど、新しいことも知れて良かった。
- ・森林のありがたみを知れて良かった。
- ・知らない人でも大体の人は友達になれたから良かったです。（男子）
- ・もうちょっと落ち着きがあった方が良かった。しかし、鳥取県に来たことと色々なことが学べた。また鳥取に行きたいです。
- ・ANAに乗れた。流しそうめんできた。民泊など。